

質問に対する回答

工事名) 八戸自動車道 櫛引馬淵川橋耐震補強工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	<p>設計図面 下田橋上下線 9/24 下田橋(上下線) P1 橋脚補強配筋図(その3)</p> <p>特記事項に「新旧打継部はチップングによる目荒らしを行い」と記載がありますが、新旧打継部とは、今回工事で打設する底版拡幅工コンクリートと接触する既設フーチング側面のことでしょうか。その場合は、チップング費用とプライマー費用はどの単価項目に計上するかご教示願います。</p>	<p>新旧打継部はそのとおりです。チップング及びプライマーに要する費用については、コンクリートA1-5(S)に含みます。</p>
2	<p>共通仕様書17-5-3 縁端拡幅</p> <p>24-9-4支払に記載の打継表面処理とは、今回工事で打設する新旧コンクリートの打継面処理のことでしょうか。または、既設下部構造と今回工事で施工する縁端拡幅部の打継面の表面処理のことでしょうか。</p>	<p>共通仕様書17-5-3(4)に示すとおり、既設下部構造と今回工事で施工する縁端拡幅部の打継面を示します。</p>
3	<p>共通仕様書17-5-3 縁端拡幅工</p> <p>24-9-4支払に記載の打継表面処理は、ウォータージェットによる表面処理を想定しているかご教示願います。</p>	<p>施工機械の指定はありません。貴社の施工計画に基づき、必要な費用を計上願います。</p>
4	<p>特記仕様書24-2 構造物掘削</p> <p>作業内容に「掘削土の積込み、仮置場への運搬」とありますが、特記仕様書7-1「工事用地等の確保」に示す仮置場は掘削箇所を含むことから、掘削土は積込み・運搬せず、掘削箇所付近に仮置きする計画でしょうか。</p>	<p>掘削土の仮置きは、特記仕様書24-2-2(2)に示すとおりです。</p> <p>また、掘削土は施工ヤード確保のため、積込み・運搬を伴う仮置きを想定しています。</p>

5	<p>特記仕様書 24-2 構造物掘削</p> <p>特殊部〇に「鋼矢板の打込み（リース品）」との記載がありますが、記載の通り「鋼矢板の圧入」でなく、「鋼矢板の打込み」で計画されていると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>特殊部〇に記載の「鋼矢板の打込み（リース品）」は、油圧圧入による鋼矢板の打込みを想定しています。</p>
6	<p>単価表 30~32</p> <p>縁端拡幅工 B アンカー工について、φ32-H、φ35-H、φ39-Hの削孔機械は、コアボーリングを想定しているかご教示ください。</p>	<p>施工機械の指定はありません。貴社の施工計画に基づき、必要な費用を計上願います。</p>
7	<p>単価表 52~54</p> <p>耐震補強用アンカー工 アンカー工において、φ32-V、φ42-V、φ45-Vの削孔機械は、コアボーリングを想定しているかご教示ください。</p>	<p>施工機械の指定はありません。貴社の施工計画に基づき、必要な費用を計上願います。</p>
8	<p>単価表 88~89</p> <p>底版拡幅工 アンカー工において、φ26-H、φ39-Hの削孔機械は、コアボーリングを想定しているかご教示ください。</p>	<p>施工機械の指定はありません。貴社の施工計画に基づき、必要な費用を計上願います。</p>